

# LINK SYSTEM

## SPORTS LINE

この度は弊社製品リンクシステムをお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。  
本製品を使用するにはスロットルブースターとMINICONもしくはMINICON PROが必要です。  
本製品を安全にご使用して頂く為に、装着ならびご使用前に必ず本説明書を読んで、内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。  
取り扱い説明書のVol番号が最新でない場合は当社ホームページ上の取り扱い説明書をダウンロードして取り付け、調整をおこなって下さい。

### ⚠ 警告 死傷につながる恐れがある事故を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 走行中に本製品を操作しないで下さい。運転操作の妨げになり、事故の原因となってしまいます。
- 本体は運転の妨げにならない場所へ固定して下さい。
- 本製品はエアフロー（圧力）センサー信号制御をおこないます。配線の接続及び、使用方法を間違えると車両の不調・破損・事故をきたす場合があります。取り付け、使用には十分慎重に取り扱い下さい。なお、取付、取扱が原因で車両の不調・事故が発生しても当社では一切の責任を負えません。

### ⚠ 注意 または、車両や商品の損傷を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- 取り付け作業はエンジンを停止させ、安全な場所でおこない専用設備をもった専門の業者に必ず依頼して下さい。
- 本製品およびハーネスは水のかからない場所、アクセルやブレーキ等の操作に支障がない場所に設定してください。
- 製品を分解もしくは改造して使用した場合、当社では一切責任を負うことが出来ません。

## ● 内容物

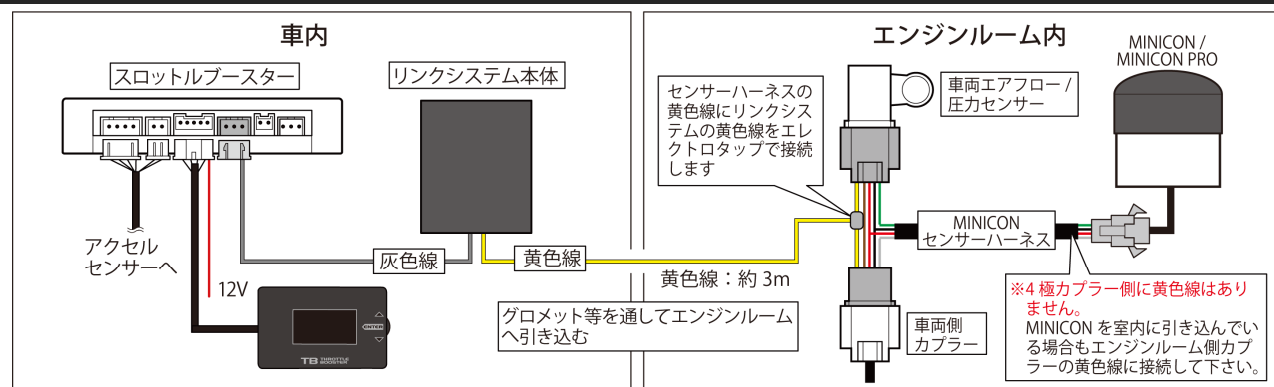
- リンクシステム本体 ● 3極カプラー ● エレクトロタップ ● ギボシー式 ● 両面テープ ● タイラップ×4

## ● 適合不可品番（取り付け前に必ずご確認ください）

### ⚠ 注意 以下の製品は本製品を取り付けることができません。

- ① 下記MINICONは制御方式が異なるため本製品の取り付けができません。  
MC-T11K、T13K、F04K、N07K、N09K、H09K、L04K、L05Kの品番末尾がK。  
MC-T15C、T16C、S16C、F07Cの品番末尾がC。  
MC-T10B、MC-H10B、MC-H11A  
MC-T12W、M01W、M06W、Z04W、Z05W、H11W、M08Wの品番末尾がW。**※ジムニー用MC-S15Wは使用可能。**
- ② 3極の圧力センサーを使用してるMINICON/MINICON PROはセンサーハーネスに黄色線がないため使用できません。詳しくは適合表をご確認ください。**※ジムニーシエラ（JB74）は使用可能。（最終ページ確認）**

## ● 配線図

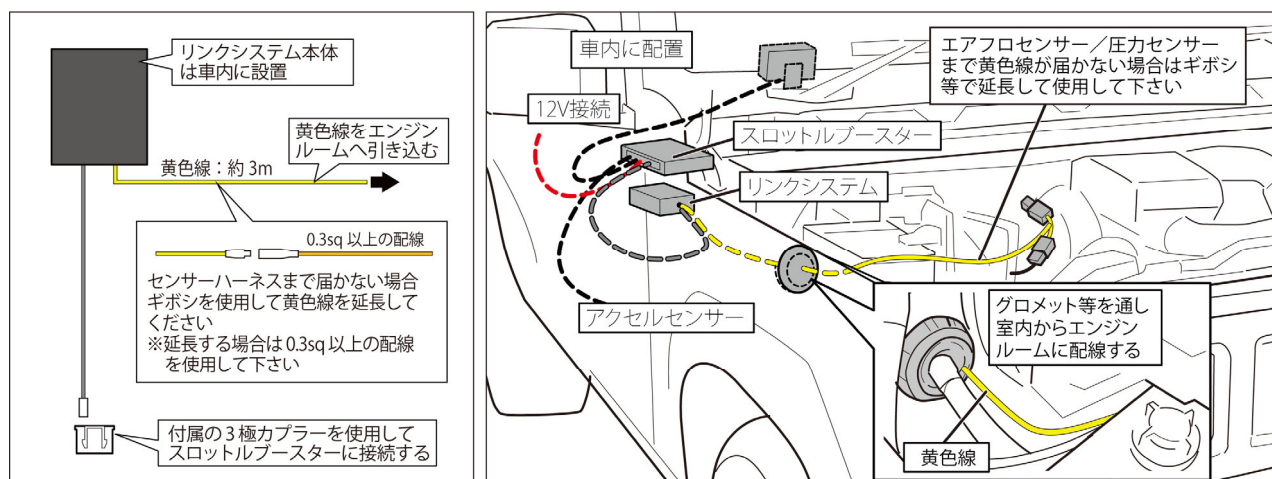


## ● 車両への取付方法



### ● エンジンを停止させ、エンジンキーを抜いてから10分以上たってから作業をおこなって下さい。

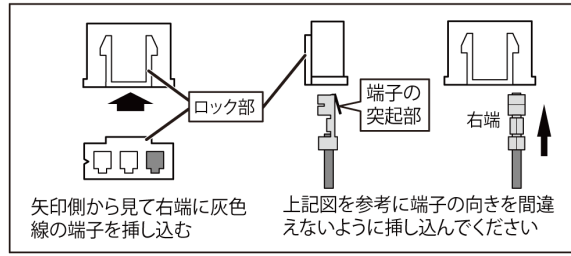
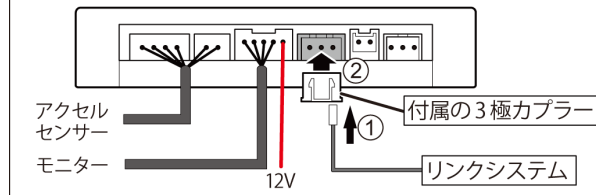
- ※ エンジンをオフにしてもしばらくは待機状態となりECU、センサーの電源が切れません。電源が切れる前にセンサーからカプラーを抜くと信号断線と判断してエンジンチェックが点灯してしまいます。
- 取付作業はバッテリーを外さずにおこなって下さい。アイドリング学習、他設定がリセットされます。



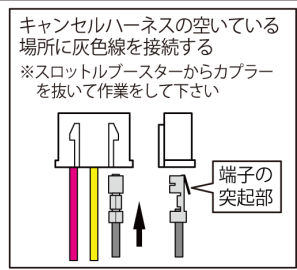
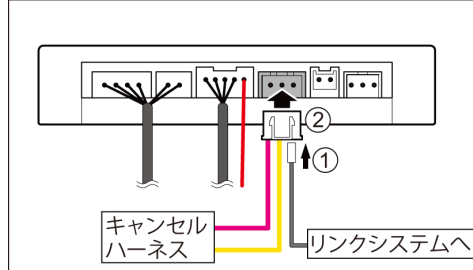
## スロットルブースターへの取付方法

### ●TBオプションのキャンセルハーネスを使用していない場合

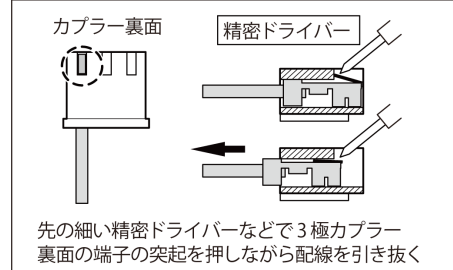
- ① 付属の3極カプラーにリンクシステムの灰色線を接続
- ② 3極カプラーをスロットルブースターに接続する



### ●TBオプションのキャンセルハーネスを使用している場合

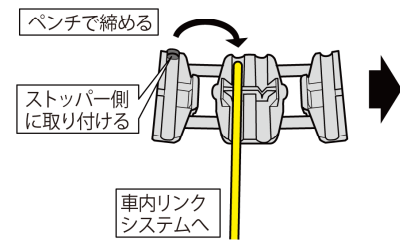


### ●3極カプラーから端子を抜く方法

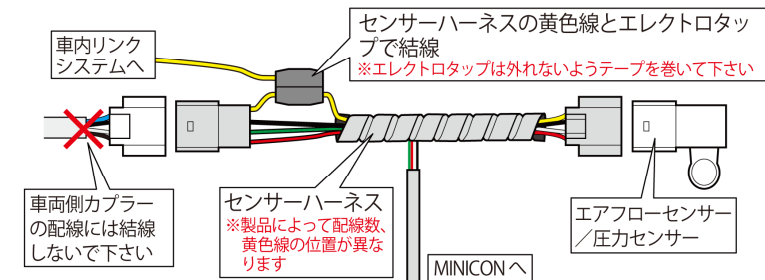


## MINICONへの取付方法

車内から引き込んだリンクシステムの黄色線を付属のエレクトロタップに挟み込みます。



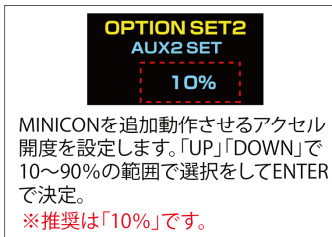
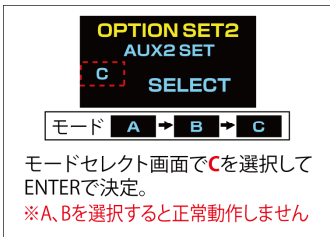
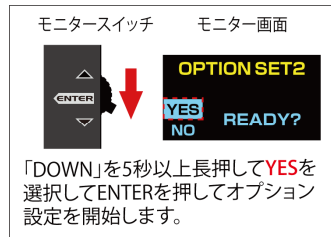
「MINICON センサーハーネスの黄色線」と「リンクシステムの黄色線」をエレクトロタップを使用して結線します。



**注意** 結線後の配線はファンベルト等の駆動系や高温になる場所を避けて動かないよう固定して下さい。エレクトロタップが接触不良をおこさないよう確実に取り付けてください。

## ●設定方法

●取付後は必ずスロットルブースターからオプション設定を行って下さい。設定を行わないと正常作動致しません。



## ●操作方法

### 操作方法

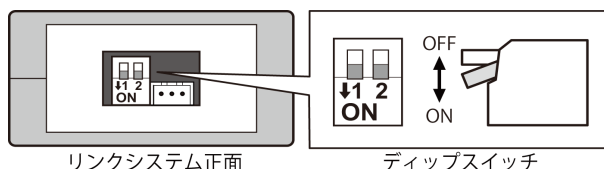


スロットルブースター作動中にアクセルを踏み込み指定したアクセル開度に達するとONが表示され、MINICONの追加制御をおこないます。アクセルを緩め指定開度以下になると制御終了してON表示が消灯します。  
※スロットルブースターが作動OFF時はリンクシステムも作動しません。

### モードの切り替え

●リンクシステム本体のディップスイッチを操作することで3段階のモードを使用できます。

※ 車両状態によりフィーリングが変わるため各モードを試して頂いて好みのモードでご使用ください。



スイッチ1	スイッチ2	モード
OFF	OFF	弱
OFF	ON	中
ON	OFF	強
ON	ON	強

## ●トラブルチェック

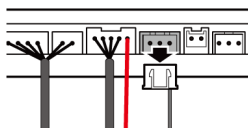
**警告** 走行中などでエンジンチェックランプが点灯しエマージェンシーモードに入り、エンジンが吹けあがらない状態になった場合は、車両を安全な場所へ移動し一旦停車させ、エンジンを停止してしばらくしてからノーマル状態にして再始動させて下さい。

本製品使用時にエンジン不調等の症状やエンジンチェックランプが点灯する場合はノーマル状態へ戻して下さい。

### ●ノーマル復帰方法



[AUX2 SET] で OFF を選択



スロットルブースターから3極カプラーを取り外す

### ⚠注意

本製品はMINICONの燃調制御に加えてさらに燃調制御をおこなっています。リンクシステムをオフにしてもMINICON側の制御は通常通りに行われます。燃調制御をノーマルにするにはリンクシステムをOFFにし、MINICON本体のスイッチもN(OFF)にしてください。※完全にノーマルに戻す場合はMINICONのセンサーハーネスを取り外し純正状態に戻してください。

### 【エンジンチェック点灯、吹けあがらない】

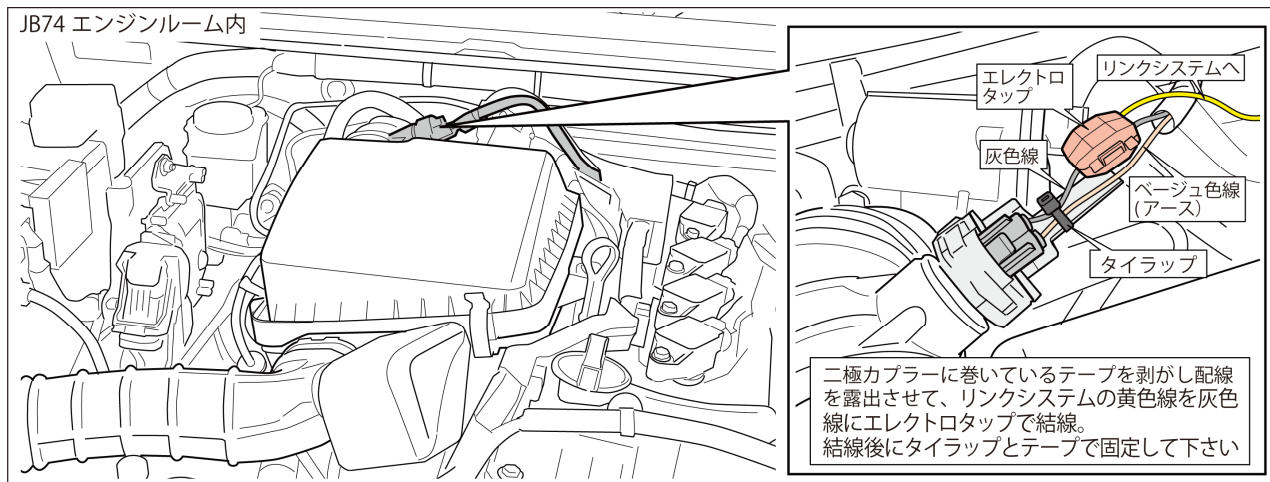
- 取り付けのMINICON品番が適合しているか確認して下さい。MINICON品番末尾が「K」「C」「B」、MC-S15W以外の「W」品番には取り付けはできません。
- リンクシステムの黄色線がMINICONセンサーハーネスの黄色線に確実に接続されているか確認して下さい。他の色の配線に接続したり、車両側の配線に接続するとセンサー値異常を感知します。
- 黄色線を延長やカットでギボシを使用している場合にスリーブがズれて金属端子がボディーに触れるとセンサー異常を感知します。
- スロットルブースターの設定「AUX2 SET」で「C」を選択しているか確認して下さい。
- エンジンを切ってもしばらくはセンサーに電源が供給されます。その間にセンサーカプラーを抜くと断線でチェックランプが点灯します。日産などのオートACC搭載車はドア開閉やナビ操作で自動でACCになる場合があります。確実に電源が落ちているか確認して下さい。

### 【点灯したチェックランプを消す方法】

- 正常な状態で【エンジン始動】⇔【数分間エンジン停止】を3～5回繰り返して下さい。ECUが正常と判断しエンジンチェックが消えます。
- ※ エンジンを切って完全に電源が落ちるまで数分待ってからエンジンを始動を繰り返して下さい。
- 何度やってもエンジンチェックが消灯しない時はカーディーラー等の専用機器のある工場にてエラー消去して下さい。

## ●ジムニーシエラ(JB74)へ取り付け

ジムニーシエラ(JB74)への取り付けはセンサーへの直接の取り付けになります。下記を参照して取り付けを行って下さい。



- 1 エアクリーナーボックス奥のスロットルに繋がる配管上の2極カプラーを探します。カプラー配線に巻いているテープを剥がして配線を露出させます。
- 2 カプラーから出ている灰色線(信号線)にエレクトロタップを使用してリンクシステムの黄色線を結線します。  
※配線の露出が少ない場合は黒色の保護チューブをカットして下さい。  
※純正配線を切らないよう慎重に作業して下さい。  
※ページユ線(アース)には接続しないで下さい。
- 3 固定板と配線をまとめタイラップをし、再度テープを巻いて固定して下さい。
- 4 2ページめ「設定方法」を確認して設定を行って下さい。